

とうま山パークゴルフ場クラブハウス

■所在地	北海道上川郡当麻町6条西4丁目	■木材使用量	40.86m ³
■設置者	当麻町	うち地域材	35.33m ³
■構造	木造平屋建	■延床面積	246.35m ²
■使用樹種	構造材：トドマツ集成材等 32.1442m ³ 内装材：トドマツ板材（床）6.1000m ³	土 台：カラマツ集成材	2.6184m ³



◆施設の概要

当麻町のスポーツランドエリアに位置する、とうま山パークゴルフ場は年間延1万8千人程の利用があり大変人気の施設です。

この建物は、町内で伐採された木材を構造材・内装材(床材)に使用し、施設利用者の受付と休憩施設を兼ね備えた多目的交流施設として、利用者の方々が地域材の香りを感じられる空間づくりを目指しました。

◆工法等の特徴

本施設は木造在来工法を基本に置き、経済設計に努めると共に、地元の技術者が地元の木材を使用し、建設できる計画としました。

床組は大引の上に t28 構造用合板(ネダレス)を敷き、町産材トドマツ t18 板張りとし、水性ウレタン樹脂塗装を施し耐久性を確保しました。

小屋組みは現しとし、上部の構造が目視でき利用者が木のぬくもりに触れられるよう配慮、外壁は t14 防火サイディング張りとし、あえて外部に木を使用せずメンテナンス費用の縮減が図られるよう考慮しました。

◆整備に当たり配慮したこと

発注の前年より、使用木材を確保するため、庁内林業担当課を通じ、当麻町森林組合へ情報提供を行い、工事発注後受注者が速やかに材料を確保できるよう配慮しました。

◆利用者の声

「プレー後、暑い外からクラブハウスに入った瞬間、木の香りと涼しさを感じ非常に癒されます。」「町産材を使用していると聞き、施設に愛着が湧きました。」という感想が寄せられています。